令和８年度　第２回　萩丘小学校運営協議会　会議録（要点記録）

1　開催日時　令和8年9月3日（木）13時30分～15時43分
2　開催場所　萩丘小学校　会議室
3　出席議員　岡本　剛、大橋　邦弘、阿部　時久、増崎　桂、門奈　正洋、鈴木　加吉、柿下　正尋
4　欠席委員　なし
5　学　校　　中村　竜久（校長）、中村　隆紀（教頭）、大村　直弘（主幹）、
　　加藤　竜男（ＣＳ担当教員）、鈴木　かおり（CSディレクター）
6　傍聴者　　なし
7　会議録作成者　CSディレクター　鈴木　かおり
8　議長の選出
　司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、増崎委員から大橋委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
9　協議事項
　（1）いじめアンケートについて
　（2）支援策の具体化について（萩っ子サポーターズクラブ報告）
　（3）萩丘小学校のよいところと課題について　学年主任の先生方との懇談・授業参観
10　会議記録
　委員総数7人のうち全員の出席があり、過半数に達しているため会議成立している旨の報告があった。

【協議項目】
（1）いじめアンケートについて
　いじめ　不登校への取り組みについて、CS担当教員からスライドにて説明があった。
いじめアンケートによる児童への聞き取りでは大きな問題はなかった。ぶつかられることや、叩かれることが増えてきている。休み時間が多いか授業中にも起こっている。先生がいてもいなくても、いじめはいつでも　起こり得る。
不登校傾向の児童は5%ほど。子どもからのSOSを敏感に受け止めて対応する。子ども理解、理解に基づく支援、環境調整、保護者との共通理解、SC　SSCとの連携を行っている。
学校生活アンケートはタブレットにて実施。新しい取り組みとして「今日のこころの元気」を開始予定。「今日のこころの元気」には、心の天気、相談の有無、先生に相談することの有無や自由記述ができる。
〇いじめアンケートの結果、多い時間帯は休み時間の先生がいる時。昔はそんな環境になかった。昔は、先生は怖い存在で、とてもいじめなんか起きなかった。今の子と先生との関係はどうなっているのか。（柿下委員）
・寄り添って対応している。昔と少し感覚が違う。萩丘小の特徴でもある、かかわりを求める子どもが多い。（教頭）
・心で寄り添う関係を大切にしている。（校長）

○いじめアンケートについて、児童間のトラブルは人間関係の形成の一つで防ぐのは難しいと思う。しかし、それを前提として先生からの指摘の一言でクラスの雰囲気が変わり状況が変わった事例がある。（門奈委員）

・いじめは許さないスタンスでいる。先生は最大の環境要因。（ＣＳ担当教員）

・学校、物理的、人的（先生、保護者、地域、学校を支援する全ての方）環境がある。（教頭）

・温かな学級づくり。変化に気づく感度を磨き見逃さない。（校長）

○「今日のこころの元気」に明日どうなりたいという項目を付け足してはどうか。明日の希望がモチベーションになる。未来の自分に対してどう思っているか知ることも大事。（門奈委員）

○タブレットと対面との違いは、なにか。直接だと言えないのか。（阿部委員）

・直接相談をしてくる子もいるが、声には出せないけど、タブレットの記入ならできるという子もいる。そういう子にはタブレットを先生が見て先生から声をかけている。先生の立場からもシビアに拾っていけ大事に至る前に細やかに対応できる。寄り添う一つのツールとして使っていく。（ＣＳ担当教員）

・多面的多角的な見方ができる。複数の先生が見られ、担任だけでなくみんなで共有できる。チームで見ていくことができるのが「今日のこころの元気」の良さ。（主幹）

○見守りの時、遅刻の子に急げと声掛けしていいのか。気持ちが落ち込んでいるかもしれない子への対応が難しい。（柿下委員）

・地域の人の声掛けが背中を押すことがある。（大橋委員）

・「気を付けて行きなよ。」くらいがプレッシャーにならなくていい。（ＣＳ担当教員）

（2）支援策の具体化について（萩っ子サポーターズクラブ報告）

増崎委員より資料に基づき説明があった。スタサポで１年生の保護者と交流を持てたことは大きなメリットだった。関連授業では授業後子どもたちの言葉から目的が達成されたこと、充実感がもてたことが分かった。今年度は工事の関係で　ものサポ、シャワーズ、グリーンズの活動に制限があった。２学期からも「安全・安心の＋α効果」を目指して活動していく。

○グリーンズの活動期間はいつまででいいか。（門奈委員）

・10月の初めまでです。（教頭）

（3）萩丘小学校のよいところと課題について　学年主任の先生方との懇談

３グループに分かれ授業参観も踏まえ懇談が行われた。

・通学路、見守りについて、よいこを育てる会・萩っ子サポーターズクラブ、保護者間のつながり等について話し合いがもたれた。

○改修工事後のトイレ、中庭の段差の安全対策について（鈴木委員）

○窓枠のささくれを直してほしいと意見があった。（門奈委員）

・追加工事を予定している。（教頭）

○避難袋使用は大丈夫か。（大橋委員）

・今年、職員で検証してみた。経験のない若手が参加した。（教頭）

【報告】

小規模改修は、予定通りシルバーウイーク明けには終わる予定。追加工事、LED交換、窓枠改修等　令和8～

9年にかけて実施予定（教頭）

司会から次回会議は、令和8年11月16日（月）13時30分から会議室で開催する旨の報告があった。